



北茨城市国際交流協会 広報誌

Kitaibaraki International Communication Society

Vol.39

May 19, 2024

発行者：北茨城市国際交流協会

〒319-1592 北茨城市磯原町磯原1630

電話 0293-43-1111 内線192

北茨城市市長公室まちづくり協働課内



30周年を迎えました。

今年も楽しくがんばります。

- 01 特集1: VOICE / 30周年記念イベントに参加して：参加者たちの声
- 02 特集2: Wairoa / ワイロア訪問報告と交流再開
- 03 Annual Report / 年間レポート、市内外国人住民サポートスタート！
- 04 海外コラム / 事業計画

CHAIRMAN MESSAGE



30周年を迎え、 今、思うこと。

KICS会長 荒木原野

平素より協会活動へのご理解ご協力誠に感謝申し上げます。街路樹の緑が日に日にその濃さを増すこのごろ、皆様お変わりございませんでしょうか。

昨年は30周年記念事業も雨の中にも関わらず大変多くの皆様にご協力ご参加を頂き、無事に終えることができました。本当にありがとうございました。そしてこの事業を通して改めて協会スタッフの底力そして団結力を感じ、その全てに私感動し通しの事業でした。

我々はこの経験を糧に、今まで以上に活発で魅力的な活動を行っていけるよう。協会一同精進してまいります。既にコロナ禍で活動を休止していた、国際親善友好都市ワイロアとの交流事業も、再開が決定いたしました。こちら皆様お楽しみにお待ちください。そして事業再開の暁には是非ご協力の程宜しくお願い致します。

また新たな活動としましては、市役所主催の日本語教室のサポート、地元の学校に在学中の外国からお越しの生徒さんへの日本語サポートなど、これからの時代確実に必要性の増す事業を行っております。ご興味のある方は是非一緒に活動してみませんか？我々は自分のできる事で活動に参加をしております。国際交流や地域活動にご興味のある方は是非ご連絡を頂けますと幸いです。

本年度も国際交流を通して、楽しく活動！楽しいまちづくり！そして親しみやすい国際交流！を目標に、また皆様と活動を通し交流できる日を楽しみにしております。

本年度も何卒宜しくお願い致します。

特集1: VOICE

あいにくの雨になってしまったイベント当日。
その裏で頑張ってくれた参加者たちの感想をご紹介します。

30周年記念イベント
世界の食卓から ~World Food Market~

参加者たちの声



(ミシン隊! 布を繋ぎ心を繋ぐ)

酒井冬美さん (ミシン隊)

今回初めて参加させていただきましたが、みんながワクワクする様な内容を考えてあり準備の段階からとても楽しみでした。

今回のイベントのリーフレットにもなっていたカラーを布で縫い合わせて再現する際も、北茨城市と色々な国との繋がりを感じれ当日がとても楽しみになりました。残念ながら雨の中での開催で傘で隠れてしまいましたが、テントの中から見えたカラフルな空はとても感動的でした。

当日のキックスの飲食ブースはあっという間に売り切れてしまい、会場いっぱい広がったサテの香りに沢山の方が集まって来て早々に完売してしまいました。またあのカラフルな空をもっと沢山の方々に見ていただきたいので、イベントの企画お待ちしております!

セイエバケさん (フードスタッフ/セネガル)

2023年10月15日、北茨城市で美食イベントが開催されました。この日は様々な国籍の人が参加し、各国の料理をみんなで作って販売しました。このイベントには、日本人、ベトナム人、スリランカ人など、さまざまな国籍の人々が参加しました。私はセネガルの国民食「ティブ ディエン」を準備していた。残念ながらうまく作ることができませんでしたが、当社の上司のサポート特に鈴木勝さんのおかげで、多くのお客様に好評でよかったです。そのイベントは面白くてとても楽しかったです。



子どもたちの声 (ワークショップスタッフ)

- ▶ お店番をして声掛けは大変だったけどたくさん来てくれて嬉しかった! 勾玉作りも楽しかった。
- ▶ いっぱい遊んでお客さんがたくさん来てくれて楽しかった。
- ▶ お小遣いでお買い物してママにプレゼントも出来て、喜んでもらったのが良かった。みんなで遊べて楽しかった。



ワイロア地区訪問団の成果と 2都市間交流のこれから

副会長 / 茂木恵一郎

▶ コロナの影響とワイロアの恩師の喪失

2020年2月。私はKYAP19のメンバーとその保護者に向けて派遣中止を伝えました。ホストファミリーが決まり、滞在中の予定が決まりつつある、そんなタイミング。今回、我々が再びワイロアの地を訪れるまで7年の年月が流れてしまいました。この7年には、我々の交流を阻む十分すぎる理由が多数含まれていました。



(KYAP19のメンバー)

そして、2022年5月5日。ワイロアでの交流の核となる人物であるトレバー先生の喪失は我々に大きな衝撃を与え、コロナ禍のため現地に赴けない無力感にも似たもやもやも重なり、深い悲しみに包まれました。交流の中心人物が欠けてしまったワイロア。学校生活や訪問先、ホストファミリーの募集などの調整はどうになってしまうのか。コロナの流れで外部からの、ましてや外国からの訪問者が約1週間も学校や日常生活を共にできたり、家にステイしたりすることができるだろうか。考えればきりが無い。そのくらいこの7年は我々にとっては大きな障壁となっていました。しかしながら、我々が考えていたこれらのことは全て杞憂でした。



(Te Kura Kaupapa o Te Wairoa : マオリの学校で受けた歓迎のハカ その迫りに涙する)

▶ 想像以上のワイロアでの熱烈歓迎

いざワイロアに立つと、そこには7年前と変わらない顔が我々を迎えてくれ、以前と変わらない交流を約束してくれた馴染み深い仲間たちがいました。我々の活動を知って共感し、全力でサポートしてくれた新たな仲間たちがいました。30年の中で関わった人たちが再び集い、我々を最大限に歓迎してくれました。何より、ワイロアのリトル市長より、我々2都市間の交流をたたえて、中心として活躍した故トレバー先生と明石元会長の連名でワイロア名誉市民の授与を決め、市としても今後のバックアップを約束していただきました。

ワイロアでの滞実質5日間。非常に内容濃く、有意義に感じられる、大変忙しい日々となりました。この5日間に無駄な瞬間は1秒も無い。当訪問団4名全員がそう言い切れる滞在になりました。それは我々が築き上げてきた30年を物語る多くのことと、これからの数十年を期待できる多くのことがあったからです。これからも、我々は責任をもってメンバーとなる若者を預かり、研修し、ワイロアとの交流の懸け橋になってもらえるよう努力し、送り続けるでしょう。そして、ワイロアからの訪問者には精一杯の礼をつくし、いつでも変わらず受け入れることなのでしょう。これからも、最大の自信をもって、2都市間の地域交流を続けていきたいと考えています。



ワイロア訪問の報告とこれからの事業について：豊田市長訪問

貴重なお時間をいただきました！

国際親善友好都市ワイロア地区との交流再開の為のワイロア訪問、そして明石俊憲元会長のワイロア名誉市民賞受賞の報告の為、豊田市長と面談を行いました。

報告他、豊田市長からの質問やお話、北茨城市における国際交流のこれからのについて、キックスには、まだまだやれる事が沢山ある。参加者一同、これからの活動に対し、より一層力がみなぎる！そんなパワーを頂いた、大変内容の濃い時間となりました。



(面会前、市役所ロビーにて)



(思い出話に花が咲き笑顔こぼれる豊田市長と明石さん)



さあ、ワイロア交流の再開へ！ KYAP20発足決定！！

ワイロア訪問で新たな希望を得た私たちKICSは、いよいよ2025年3月、ワイロアへ派遣する若人親善大使KYAP20を発足することを決定しました！今秋には、メンバーの選考会、そして11月には研修がスタート。キラキラした若者たちに出会えることを、スタッフ全員楽しみにしています！！

詳細は随時KICSの公式ウェブサイト、またはFacebookなどのSNSをチェックしてください。市報でもお知らせしますのでお見逃しなく。

- ▶ 派遣期間：2025年3月末頃（約10日間）
- ▶ 滞在はすべてワイロアの一般家庭にホームステイ
- ▶ ワイロアの学校に実際に通い授業を受けます
- ▶ 費用は北茨城市から助成あり



▶ Youtube：KYAP編も要チェック！過去のメンバーの体験談が聞けます。



(ワイロア中心部にある灯台)

国際理解セミナー

ベトナム料理教室

2023.07.02 / 生涯学習センター「とれふる」



(講師のベトナム人留学生たち／彩りの美しい生春巻き／仙草ゼリーを固める)

茨城キリスト教大学のベトナム人留学生の学生3名を講師に迎え、ベトナム料理教室を開催。料理は「生春巻き」と「仙草ゼリー」。野菜たっぷりの食材にお腹もいっぱい！ゼリーはクラッシュアイスを入れて爽やかな味でした。

ワークショップ

「オリジナル国旗を作ろう！」

2023.09.30 / いわき市内郷 “いわきインターナショナルデイ”

いわきインターナショナルデイの会場にて、30周年記念イベントの会場を彩るため、「オリジナル国旗を作ろう！」というワークショップを実施。予想を超えるたくさんの子どもたちが参加してくれました。ハマる子は何枚も作ってくれました！



(ブースの様子／出来上がりに満足！／国際色豊かなステージの様子)



(BBQはボリュームたっぷりに／御神輿を持つ後姿)

仕出しBBQサポート

天神宮祭／天仁会

2023.09.30 / 北茨城市関南町

関南町の天仁会さんの主催する天神宮祭にて、30周年記念イベントのPR活動の為、仕出しBBQの差し入れをしました。にぎやかなお祭りの音頭と子どもたちのはしゃぎ声、そしてBBQの美味しい匂いで、会場は幸せな空間に包まれました。

浦田公彦さん (天仁会会長)

お祭り会場にカフェができたかと思うほど、素敵な会場と料理が用意されていて、みんな驚いていました。会場では小さな子供から大人まで楽しそうにご飯を食べていて、笑顔でいっぱいの幸せな時間となりました。来年も元気いっぱいみなさんと一緒に笑顔溢れるお祭りを開催できればと思いますので、よろしくお願い致します。



わっしょい!



国際交流会

近隣大学留学生交流会

2024.02.10 / 中郷多目的集会所

ぽかぽかお天気に恵まれて、外国人学生・市民合わせ13名が参加し、開催されました！昨年に引き続き弓道連盟と、今年から天仁会の皆さんにご協力いただきました。遊びに来てくれた市民の皆さんにも楽しんでいただき、会員も増えました！次こそはホームステイ体験が叶いますように。



(恒例餅つき／着物と子どもたち／初めての和太鼓体験／弓道体験、たすきが素敵)

参加した外国人たちの声

- ▶ 着物は複雑ですがきれいでした。弓を射ることと太鼓を打つことは初めての体験でとても面白くて忘れられません。
- ▶ 今回2回目の参加でしたがそれでも楽しかったです。忘れられないイベントです。
- ▶ 色んなことを体験してとても良かったです。振袖はとてもきれいです。餅も美味しかったです。餅つきや弓道をやるのは初めてなので難しかったけど楽しかったです。

市内外国人住民サポート①

OCHA-KAI

毎月第3日曜日開催 / 自然食レストランパンプキン

市内で困っている外国人が頼れる窓口はあるのか？という疑問からスタートした事業がOCHA-KAIです。まずは月に1度、相談でもおしゃべりでも、気軽に立ち寄れる場を作りました。おしゃべりを楽しむために来てくれたアメリカ人男性は日本文化にとっても詳しく、私たちも勉強になることばかり。たくさんおしゃべりして時間はあっという間に過ぎるのです。OCHA-KAIをきっかけに、KICSの他事業に参加してくれた方もいました。こうして市内でのコミュニティを広げたり、居場所を作れたらいいと思います。



(3回参加してくれたニコラスさん)

市内外国人住民サポート②

外国人中学生日本語支援

常北中学校

2023年5月から翌年3月まで常北中学校の外国人生徒への授業での日本語支援活動を行いました。この生徒は2022年12月に来日して翌年1月から通学を始めた中学3年生。来日当時は日本語を話せず、授業も理解に苦労していましたが、第2学期が始まった頃までには日常会話が問題なく出来るようになり、教科書の内容も大部分分かるようになりました。今年は高校へ進学して更なる日本語能力向上が期待されます！

世界から、こんにちは!



トリニダード・トバゴ在住 **能登麻美さん**

日本からみると、地球の裏側にある島国。トリニダード・トバゴ共和国。日本人のどれだけの人が知っているだろうか。

初めて国名を聞いた人で、正しく言える人は珍しい。そんな日本人にとっては知名度の低いこの国だが、それはそれは素晴らしい文化や自然が溢れる素敵な国なのである。私はこの国に魅了されて、毎年1年のうちの4ヶ月ほどの期間をこの国で暮らしている。

トリニダード・トバゴ共和国は、トリニダード島とトバゴ島の2つの島からなる国である。面積は2つの島を合わせても日本の千葉県ほど。人口は約137万人。小さな島なので、どこへ行っても知り合いに会うことになる。周りをカリブ海に囲まれていて、とても美しいビーチがたくさんある。この国の魅力は、なんといっても陽気でパワフルな国民だろう。世界3大カーニバルの1つに数えられる大きなカーニバルが、ここトリニダード・トバゴで開催されることにも納得である。カーニバル1ヵ月以上前から続く、フェテと呼ばれるパーティーやスティールパンの練習は、朝方まで続くこともしばしば。



でも、それを終えてそのまま仕事に行ったりするのである。え!?!これから寝ないで仕事するの!?!これから学校に行くの!?!そして、その夜には、また普通にフェテや練習に参加しているのである。私には考えられないことだらけ。一体どこからそのパワーが湧いてくるのか不思議で仕方ない。パワーの源といえば食事が気になると思うが、トリニダードではKFCのフライドチキンが大人気。

日本と比べて、なぜかチキンがジューシーでおいしい!日本から遊びに来たときには、ぜひ一度食べていただきたい! トリニダード・トバゴの人々とフライドチキンの紹介で終わってしまった今回のコラム。また機会があるなら、この国の素晴らしい文化について、ぜひ紹介したいと思う。



海外生活で体験した面白いエピソードなど、海外在住の方または海外経験のある方のコラムを募集しています!!ぜひ応募ください。
ご応募はkics.team1994@gmail.comまで

年間事業計画

**KICS Activities
2024**

| | | |
|----------|-------------------|---------------|
| 2024年 5月 | 北茨城市国際交流協会 定期総会 | 中郷多目的集会所 |
| 5月 | 国際理解セミナー | 中郷多目的集会所 |
| 9月 | KYAP-20 若人親善大使選考会 | 防災コミュニティセンター |
| 12月 | ビデオ・チャット交流 | 未定 |
| 2025年 2月 | 近隣大学留学生ホームステイ | 未定 |
| 2月 | 国際理解セミナー | 未定 |
| 3月 | KYAP-20若人親善大使派遣 | ニュージーランド/ワイロア |

**編 集
後 記**

今回は、30周年記念イベントやワイロア訪問報告など、ネタが盛りだくさんすぎてなんと過去最大の8ページになってしまいました。編集大変でしたが、これも嬉しい悲鳴ですね。KICSが盛り上がっている証拠です!新年度はいよいよKYAP再開!ぜひお楽しみに!
ホームページ: <https://www.kicsteam.com>